

活動レポート	ASKUL Kodomo Art Project
報告日	2018年1月24日
報告者	特定非営利活動法人 子供地球基金

■被災地の現状

2017年8月、活躍しているフォトグラファーをキッズアースホーム東北にお呼びし、子どもたちと写真を切り貼りして作品を作るワークショップを開催しました。被災後、地震・津波の被害を受け、悲しい思い出となってしまった風景。日常で当たり前のように目にし、見過ごしていた景色や物を撮影することで、目に映るもの一つ一つと子どもたちは向き合っていました。子どもたちの想像力によって当たり前のものから新しい生き物や乗り物など、作り上げました。

2017年9月に開催された宮城県石巻市「ツール・ド・東北 2017」のアスクル・ロハコブースにて、絵を描くワークショップを行いました。以前にも絵を描くワークショップに参加をし、アスクルこどもアートプロジェクトの商品パッケージのデザインにも選ばれた子どもたちと再会することができました。自らが描いた絵が商品のデザインとなり、他の子どもたちを助けることが出来ることに喜びを感じていました。子どもたちは他の子どもたちの助けとなれるよう、一生懸命に絵を描いていました。

2017年11月はキッズアースホーム東北にて、クリスマスオーナメントに絵を描くワークショップを開催しました。子どもたちが絵を描いたオーナメントは銀座のレストランにて飾られ、ツリーを華やかに彩り、人々を温かな気持ちにしてくれました。オーナメントの売り上げは寄付となり、子どもたちの為に大切に使われます。

2017年12月はキッズアースホーム東北にて、クリスマス会を開催し、100人程の子どもたちが参加しました。クリスマス会の1か月前には、東京・港区の西町インターナショナルスクールの子どもたちが、東北の子どもたちへ心を込めてオーナメントを作り、メッセージを送ってくれました。東北の子どもたちは、自分たちに宛てて書かれた一つ一つのメッセージを読みながら、自分たちの手でクリスマスツリーへ飾り付けました。キッズアースホーム東北の子どもたちがアスクルのこどもアートプロジェクトの文房具等のプレゼントを、サンタさんから直接手渡してもらいました。

2018年1月は宮城県角田市桜児童クラブにて、絵を描くワークショップを行いました。東日本大震災によって心に傷を負った子どもたちに、少しでも気持ちを落ち着かせ、穏やかな気持ちで過ごして欲しいという願いの元、2011年に茶道の一式セットを購入し、被災地に寄贈しました。震災から7年経つ現在も、子どもたちを対象にしたお茶会が開催されていま

す。茶道を勉強する前に、心を落ち着かせる為、会場に到着してまず、絵を描くワークショップを行いました。子どもたちは茶道の作法を興味深々に学び、日本の伝統文化を学ぶ良い機会となりました。

■被災地熊本

熊本地震の被災地の益城町では保育所、児童養護施設、仮設住宅、そして震災後には避難所となっていた児童館でワークショップを開催致しました。

震災直後には外面的支障の少なかった保育所も、建物内部は被害を受けており、最近になって水道管等に不具合が生じ、工事を行わざるを得ない状況です。2017年夏に被災地を訪れた際、仮設住宅の設置は2018年8月を目途に終了を予定していましたが、2018年1月に伺った話によると、新しい住居の建設が3年後を予定している家庭もあり、仮設住宅での生活は予定より長引いてしまうようです。ワークショップ中には笑顔を見せる子どもたちも、夜には一人でトイレへ行けなかったり、夜泣きをしたりと、熊本地震から約2年たった今でもその恐怖は消えていません。自由に大胆に絵を描くことで、子どもたちは心の奥の気持ちを画用紙にぶつけていました。

■今後の活動

今後もキッズアースホーム東北にて月に1回を目安に絵を描くワークショップを継続すると共に、児童館や公民館、保育園等、キッズアースホーム東北以外の出張のワークショップを昨年より、より多く開催する予定です。アーティストとコラボレーションをしたり、様々な道具を使うなど、想像力を伸ばすきっかけとなるようなワークショップを積極的に開催して参ります。多くの人との関わりを通し、被災地のことを想ってくれている人がたくさんいる実感を子どもたちが感じられるよう、子どもたちに寄り添って活動を継続して参ります。

熊本の被災地では、仮設住宅での生活は当初の予定より長引きそうです。仮設住宅での生活が続き、遊ぶ場所や時間が限られている子どもたちと絵を描くワークショップを継続して行って参ります。

熊本地震から2018年で2年目を迎えますが、メディアで取り上げられることも少なくなってきました。復興の日を迎えるまでの道のりは未だ長く、子どもたちの心にも未だ地震の恐怖の記憶が残っています。

絵を描くワークショップを通して、自分の心と向き合い、気持ちを吐き出すことにより、心の声に耳を傾け、明るい未来へ踏み出していける一歩となることを願っています。

■ 2017年8月以降のワークショップ

2017年8月27日 キッズアースホーム東北



2017年9月17日 ツール・ド・東北2017



2017年11月11日 キッズアースホーム東北



2017年12月15日 キッズアースホーム東北



2018年1月5日 宮城県角田市桜児童クラブ



2018年1月19日 熊本 益城町立保育所第三保育所



2018年1月19日 熊本 益城町児童館



2018年1月20日 熊本 児童養護施設



2018年1月20日 熊本 木山仮設団地



■支援金の使途

東北

白布	¥7,980/1枚×80枚
白画用紙	¥30/1枚×500枚
大きな画用紙	¥105/枚×100枚
ポスカ(中字)	¥210/1本×100本
ポスカ(太字)	¥262/1本×100本
ポスカ(極太字)	¥525/1本×100本
ペイント刷毛 水性用	¥345/1本×100本
筆	¥115/細 1本×100本+¥189/太 1本×100本 +¥205/極太 1本×100本
綿やフェルト等	¥20,988

グラスペイント	¥108×200 本
ポスター	¥25×500 枚
タオル	¥108/3 枚セット×100 セット
ウェットティッシュ	¥425/1 パック×100 パック
ハンドソープ	¥208/袋×100 袋
カーテン (キッズアースホーム)	¥398,800
額装絵画(施設や病院などへ寄贈)	¥16,000×10 枚
クリスマス会様おやつ等	¥21,600
子どもたちのおやつなど	

熊本

白布	¥7,980/1 枚×70 枚
クレヨン	¥630/1 セット×300 セット
色鉛筆	¥2,980/1 セット×300 セット
クレパス	¥1,050/1 セット×100 セット
白画用紙	¥30/1 枚×500 枚
ビニールシート	¥2,940/5m×30 本
大きな画用紙	¥105/枚×300 枚
ポスターカラー(中字)15 色セット	¥3240/1 セット×5 本
ポスターカラー(太字)15 色	¥3240/1 セット×5 本
ポスターカラー(極太字)15 色セット	¥2711/1 セット×5 本
ペイント刷毛 水性用	¥345/1 本×100 本
養生シート(透明)	¥2940 x 10 本
折り紙	¥158/1 セット×100 セット
筆	¥115/細 1 本×100 本+¥189/太 1 本×100 本 +¥205/極太 1 本×100 本
折り紙	¥158/1 セット×200 セット
綿やフェルト等	¥20,988
ポスター	¥25×500 枚

タオル	¥108/3 枚セット×100 セット
ウェットティッシュ	¥425/1 パック×200 パック
額装絵画(施設や病院などへ寄贈)	¥16,000×20 枚
子どもたちの飲み物やおやつなど	